

自己PR

吉田学園情報ビジネス専門学校
ゲームスペシャリスト学科
吉田悠人

■アピールポイント

・失敗を成功に活かす

私は失敗をしても次につなげることができます。ハッカソンという4人1チームで10時間の制限時間で、提示されたお題に沿ってゲーム制作をするイベントに何度か参加したのですが、最初のうちは制限時間内に制作が間に合わず失敗してしまいました。しかしその失敗をバネに次の制作では、以前の失敗はどこが悪かったかを意識したことで完成させることができました。このことから失敗をしてもなぜ失敗をしたか考えて次の制作に活かせるように心がけて制作をしています。

・全てに対して真面目

私は何事にも真面目に取り組めます。
学校へはほぼ休まず、遅刻もせず登校し、放課後も残ることで制作を進めてきました。
コロナの影響でオンライン制作になった際にクラス全体のモチベーションが下がってしまいましたが、その中でもチーム全体のモチベーションを上げるために率先してチャットや通話を使い、情報共有を行い、仕様の齟齬や作業分担をしながら制作を進めることで完成につなげました。
またプログラム面では他の人に見られてもわかるようにコメントを細かく書くことや、変数のカプセル化などを意識して制作を行うようにしています。貴社に入社したら、この持ち前の真面目さで、努力を怠らずに、業務をこなしていきたいです。

ご多忙中のところ、ご覧いただきありがとうございます。

これらの経験で培ったことを貴社で活かせるように尽力いたします。